

「ロイロノート・スクール」を使う上で様々なツールがあります。今回は、日々の学習でよく使う「カード」について利用方法を紹介致します。

① シンキングツール

シンキングツールは、考えをつくり出すために、さまざまなカードを「比較」「分類」「構造化」する際に役立ちます。

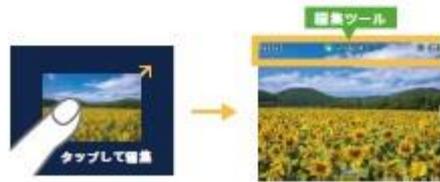


シンキングツールを学ぶ
シンキングツールの使い方の例を
紹介しているWebサイトをご覧ください。



② カードを編集する

作成したカードをタップするとカードの編集ができ、カードに手書きや音声を入れることができます。



録音 作成したカードに音声を録音して入れることができます。

[録音]をタップすると録音が始まります。[終了]を押すと、録音した音声カードに保存されます。



⊙自動 録音時間を変更します

⊙音声 録音した音声の変更をします

🗑️ 録音データを削除します



録音を始める前に、録音画面の[自動]をタップすると録音時間が設定できます。[自動]の時の録音時間は無制限です。



手書き 手書きで絵や説明を加えるカードが作れます。
すべての種類のカードに手書きを追加することが可能です。



画面上部のえんぴつアイコンでは、描画するツールや、線の太さ・色を設定できます。

書き直す時は、消しゴムアイコンを選択して消したい箇所をなぞります。

⏪ 直前の操作を元に戻します。

⏩ 直前の操作をやり直します。

🗑️ 描いた線をすべて削除します。

🕒 時間が経つと消える線を出します。

📄 カードを追加します。



【描画ツール】左側の各種ペンツールで、ペンの種類を選ぶことができます。

鉛筆ツール：普通の線がひけます

定規ツール：描いた線が直線になります

ブラシツール：強弱のある線がひけます

ペンツール：強弱のある線がひけます

マーカーツール：半透明の線がひけます

下のパレット部分で線の色を変更できます。

右側で、ペンの太さを変更することができます。



カードをコピー

カードを表示している状態から、 ボタンを選択するとカードのコピーができます。

【1つだけコピー】

 現在のカードをコピーすることができます。

【全体コピー】

 つながっているカードすべてをコピーし、デスクトップ上にコピーが作成されます。



カードを追加

新たなカードを追加する際、「カード内に追加」「次のカードに追加」を選択できるようになりました。また、カード内にカードを作成することができます。

1.  ボタンから、作成したいカードの種類を選択し、タップします。



2. [カード内に]、[次に]のどちらかから、カードを追加する場所を選択します。



また、下のカードは直接ドラッグ&ドロップすることで、画面内の好きな所に追加することができます。



③ カード編集の終わり方

カードの編集を終えてデスクトップ画面に戻るには、 ボタンをタップするか、ピンチアウトやカードを下にスワイプすると戻ることができます。



④ カードを整理する

作成したカードを自由に配置して、簡単につなげたり、並べ替えることができるので、考えをまとめてプレゼンテーションの発表資料を作成することができます。カードは線でつながった順番に表示します。



1. カードをつなげる

カードの右上にある黄色い矢印から、次のカードへ引っばっていくと、カードが線でつながります。



カードをつなげる

2. 並べ替える

つながった線をタップすることで、つながりを解除できます。線を持ったまま別のカードに持っていくと、つなげるカードを変更できます。



タップで接続を解除

線を持ったまま、別のカードにつなげてつなげる先を変える

3. 複数のカードをまとめる

複数のカードをつなげた時、はじめのカードの⊖をタップすることで、

1つのグループとしてまとめることができます。カードを展開するときは⊕をタップします。



4. つなげたカードを整列する

つなげたカードをきれいに整列したい時は、カードを長押しして、**[整列]**を選択します。

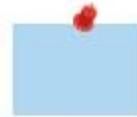


5. カードの位置を固定する(ピン留め)

操作中にカードが動かないよう固定するには、カードを長押しして

📌アイコンを選択します。

解除する場合は、カードを長押しして**[📌解除]**を選択します。



6. お気に入りのカードを設定する

★アイコンを選択すると、カードの周りに黄色のハイライト表示が付き、他のカードより目立つようになります。

解除する場合は、再度カードを長押しして**[★解除]**を選択します。



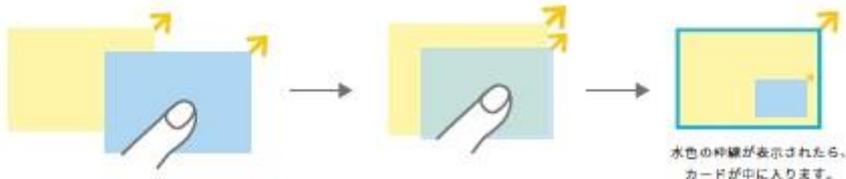
⑤ カードの中にカードを入れる

テキストカードや写真、PDFなどすべてのカードの中にカードを入れることができます。PDFのワークシートにテキストで回答したり、テキストと写真や動画、Webを組み合わせてたりと、場面に応じた多彩な表現ができます。



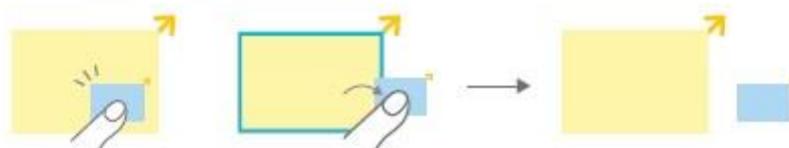
1. カードを入れる

中に入れたいカードを、カードの上に持っていきと中に入ります。



2. 中に入ったカードを出す

出したいカードを持って、カードの外側に出します。

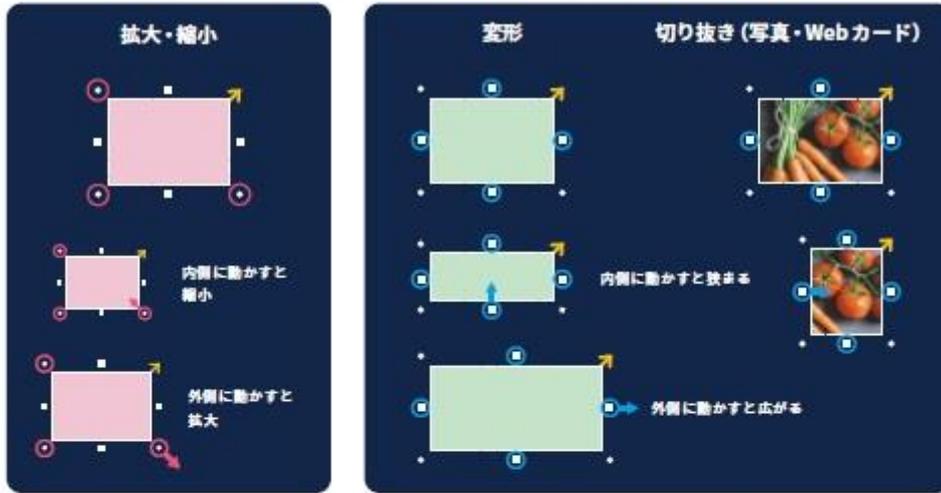


⑥ カードのサイズ・形を変える

カードを長押しすることで、周囲にハンドルが表示され、カードのサイズ・形を変えることができます。

- ・角の●を動かすと、カードの大きさが変わります。
- ・辺の中央の■を動かすと、カードの形が変わります。

画像や動画、Webカードの場合は見せたいところだけに切り抜くこともできます。



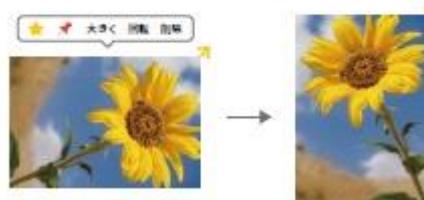
⑦ カードの大きさを揃える

カードを長押しして、[大きく/小さく]を選択します。シンキングツールのカードの大きさを他のカードと合わせられるようになります。また、他のカードをシンキングツールのカードのサイズに拡大することもできます。



⑧ 写真カードを回転させる

カードを長押しして、[回転]を選択すると、写真を反時計回りに90度ずつ回転させることができます。



⑨ 発表する

最初に表示したいカードをタップします。画面をタップするとボタンが消えます。画面をスワイプすると次のカードが表示されますので、めくりながら発表を行いましょ。画面左下の再生ボタンをタップすると自動で順番にスライドが再生されます。



カードタップで次のカードへ